

横浜三溪園春季茶会 第十回

主催 横浜中央茶道会

後援 横濱茶館◎横浜文化教室

協力 有隣堂・戸塚カルチャーセンター

カルチャーセンター・アグリ(上大岡)

清水康益社サバスホール(港南中央)

横浜創英中学高等学校

横浜中央茶道会海老名支部

横浜中央茶道会沼津支部

提供 花 横山フラワーセンター

菓子 馬車道松むら

懐石料理 大蔵(ザ ニューオオクラ)

茶会記

時 平成三十年三月十八日(日)

於 横浜三溪園 主 内宛

従 白雲邸 小応接室 寄付(総合受付)

待合室 展観席(飾付)

談話室 懐石席(茶懐石・御酒・菓子)

一・二の間 立礼席(薄茶)

春草蘆 広間 聞香席(聞香・菓子)

三畳台目 本席(濃茶)

月華殿 檜扇の間 薄茶席

竹の間 学生席(風炉薄茶)

奉公 横浜中央茶道会

会長 乾 信治(宗實・實道・實斎)

開始 受付 十時開始 聞香席 十時二十五分

各席 各席 十時三十分 懐石席 十一時から

終了 受付 十四時三十分 全席 十五時終了

各席満席(芳名録子約含む)時、受付終了

ご案内

本日は、当会大寄せ茶会にご参集頂きまして、誠にありがとうございます。左記に当茶会のご案内を申し上げます。ご不明な点がございましたら、総合受付あるいは各席に關しましては席受付担当にてお願い致します。

特に、会長に御用があります方は、本年は白雲邸控え室にてご挨拶申し上げます。

各席、特に一般で言う席主を設けておりませんが（講師披露席除く）、進行上、最低限に必要な会話ならびに簡単な説明（席により異なる）のみ実施しております（席により、語り部・介添役・解説役により会話する場合あり）。尚、屋礼内容は、本茶會記載にてご参照をお願い申し上げます。

席予約は、各席芳名録方式を実施、芳名録に記名（姓名共）、茶券確認消込（単品券は受取）、整理券をお受け取り願います。各席ご予約は各10名様迄（春草盧六名様迄・金毛窟三名様迄）、ご予約の方は、開始時間五分前迄にお戻り願います。

なお、定刻になりましたらキャンセル待ちの方をお並び順にて入室となり、予約は無効になりますのでご注意ください（2度の予約はできません）。なお、点前者の関係者を優先しており、開会時間前に埋めさせて頂く事ご容赦願います。

懐石席は、入室順（満席の場合はお並び順）、懐石券回収方式です。点心（弁当）では無く、茶懐石です。お持ちは帰りできません（菓子を除く）。

お酒が振舞われ、任意お代り自由です。ご飯は、お櫃を置かさせて頂いており恐縮ですがセルフサービスにて複数大丈夫です。汁替無し、箸洗い（吸い物）後、最後に主菓子で締めとなります。湯が必要な方は、用意ございます、ご請求願います。品書き参照の上、食物アレルギー方は、ご注意を願います。 ※アルコールは、お車の方・未成年者の方には提供できません。

御菓子は、本茶会主菓子を濃茶前席（聞香席）、干菓子を各薄茶席にて、懐石席にて饅頭をそれぞれ、お出し致します。

白雲邸は、入口にて茶券を確認いたしますのでご用意をお願いいたします。

濃茶席の入席は、（流派を問わず）茶道経験者（及びその同伴者）に限りです。

※但し、点前者（或いは半東、席主）の関係者は、是非ご参加願います（その方には半東より頂き方説明いたしますのでご安心願います）。なお、作法上の消耗いたします懐紙は用意させて頂きませんが、ご自身の流派作法で頂戴頂ければ幸いです。

撮影は、点前中は点前者の関係者のみ可能。人物が映らない席室礼は任意です。

広間には、賞盆をお出しさせて頂いておりますが、全席禁煙です。なお、席内に限らず三溪園園内施設自体、禁煙です。喫煙は、園内所定の場所にてお願いいたします。荷物預り処（クローク）は、設けてございません。手荷物ならびに貴重品は、自己管理にてお願い致します。

平成30年3月18日 当日配布版

※訂正あります場合、後日にネットにて公開いたします

Copyright©2018 横浜中央茶道会 無断複製・転載を禁ずる

展観席

本年は、中国茶茶道具の飾り物です。

中国茶茶道具

殆どは中国本土での購入（一部中華街有り）

一つ禪の教えの台付茶碗あり「人並みを望む者は得る、欲を欲すればれば全てを失い何も得ず」

一つ大きな石造茶盤あり、翡翠道具組合あり、

中国茶は、現状七大分類（主に六大分類）あり、祁門で有名な紅

茶の道具、ほか、中国本土で発行されている中国茶大辞典や

釈迦と寺門を添えました。

野点

総合受付入口には、目印の意味で野点傘を設置いたします。

（月華殿正面にも設置いたします）。

但し、雨天時（小雨中止）・風が強い時、野点傘中止です。

生け花

茶の湯の花では無く、（会員による）華道の花による屋礼を展観

席にて飾らせて頂きます。

結界 焼杉

沙江作

懐石席 茶懐石一汁二菜

煎茶 桜茶

飯 白御飯

汁 白味噌仕立て

蓬麩オランダ、細根大根、梅麩、水辛子

向付 鯛切り重ね

菜の花、たらの芽

山葵、梅肉醬油

煮物椀 海老葛打ち、小袖玉子、梅花芋

梅花人参、梅花椎茸、軸菜、柚子

箸洗 若竹、木の芽

奉公 やぶ浜

※湯斗あり、ご飯お代り自由、酒お代りあり

菓子 馬車道饅頭

松むら

御酒

酒 而妙斎御銘純米大吟醸「松の翠」超特選 山本本家

銚子 古銅菊水文様 他

飾り

花見弁当箆筒 漆器 蒔絵菊草花 時代

花見弁当重箱

大正

縁高 松鶴蒔絵

江戸

徳利 久谷庄三

盃飾り 九谷庄三 農耕之図 時代

盃洗 時代窓抜遊興山水図蒔絵盃洗一对

同台 山水図蒔絵 時代

聞香席（広間）

掛物 軸 「茶」黄檗山萬福寺二代木庵筆
香炉 香時計 松栄堂

琵琶床 越前琵琶

聞香具 桑三重香合 菊文様聞香炉 桑長盆 香七つ道具
香木 伽羅 松栄堂

苜盆 八角桐
火付 フライヤ材ZIPPO
巻苜入 大駒

主菓子 「千支 戌」 松むら
干菓子 金平糖 桜 緑寿庵清水
菓子器 松風 短桜 明治
桜生花飾り

香煎茶 御香煎 祇園 原了郭

濃茶席(春草廬)

本席(小間)

掛物 「円相」

花入 竹 稻束

花 季節の花

流木(小) 飾り

堀内宗心筆

宗林作

釜

肩付釜

閑泉作

炉縁

面取高台寺

桑木地

水指

茶巾形

雅心造

茶入

古瀬戸 肩付

江戸期

仕覆

利休梅緞子

茶碗

鼠志野

西山釜 松月造

替

黒染

佐々木昭染造

仕舞

柿の蒂

大津写し 龍喜窯

出帛紗

点前好み

茶杓

「喫茶去」

大徳寺黄梅院小林太玄箱書

建水

竹花器漆塗り

蓋置

竹 宗篤作

前大徳寺

宝林寺福本積慶箱書

御濃茶

銘「祥雲の昔」而妙斎好 詰 柳桜園

濃茶席（金毛窟）

講師お披露目 笹原育宗

掛物 「弄花香滿衣」 極楽寺 西垣宗興和尚 筆
花入 一重切 亀甲竹
花 季節の花

釜 霰 尾垂釜
炉縁 木地 金毛窟備品

水指 伊賀焼 西山窯 坂本瀧山
茶入 古瀬戸 内海 時代
仕覆 仕服 二重蓑中牡丹唐草金襴

茶碗 黒染 銘「隠月」 九代 了入 了々斎箱書 即中斎極

茶杓 煤竹 銘「無心」龍源院 細合喝堂
建水 青染 十二代 弘入
蓋置 三節竹 桂典

御濃茶 銘「吉の森」而妙斎好 詰 上林
菓子 「千支 戌」 まつ村製
菓子器 杉羽子板銘々皿宝尽し

薄茶席

掛物 軸 「本来無一物」 大徳寺聚光院小野澤虎洞筆

花入 備前焼 山本出 造

花 季節の花

香合 大徳寺聚光院茶室古材 小野澤虎洞在判

薰物 梅ヶ香 鳩居堂

釜 桜川 透木釜 敬典作

炉縁 高台寺蒔絵 馬場作

棚 紹鷗棚 即中斎好み

水指 青磁平水指 平安禅堂造

茶器 大衆 方輪車 鳳雲作

茶碗 黒染 佐々木松染造 銘 老人星

替 赤染 吉村染入造

同 栗田焼 安田浩人造

仕舞 宵桜 淡紫交路松州梅地紙流水 吉村染入造

数茶碗

茶杓 銘「瑞雲」前大徳寺雲林院藤田寛道作

蓋置 志野焼 笹

建水 瀬戸織部 江戸期

水次 唐銅

風炉先屏風 自然木彫

結界 竹

苜盆 苜盆 猩斎好 摺漆 沙久作

煙管 如心斎好写 壺多 近谷清雲作

火入 車軸火入 惺斎好写 松染造

菓子器 銘々皿 丸型海老蒔絵 時代

菓子 花見松呂

丸種

御薄茶 銘「珠の白」而妙斎好 詰 柳桜園

立礼席

掛物

浮彫「富士登頂十牛図」

岳泉造

花入

耳付蛇籠

花

季節の花

香炉

久谷

幸仙造

釜

牛童子四方釜

佐藤造

棚

扇面立礼卓而妙斎好写

河瀬一敬作

水指

信楽 茶巾型 鎌倉窯

小山雅山造

茶器

中叢「笹蒔絵」松木地

茶碗

乾山十牛図

寺尾陶象造

替

十牛図題

奥村考造造

同

十牛図(全)

仕舞

騎牛婦来 絵唐津

数茶碗

「十牛図」宝林寺瑞雲 金斗秀峰作

茶杓

源氏十二ヶ月即中斎作写「宿木」中村宗悦作

建水

唐銅 利休好 エフコ建水

黛辰作

蓋置

絵替蓋置 花見月 乾山造

水次

唐銅薬缶 松月図 時代

銘々皿

十牛図絵替 板目

時代

干菓子

和三盆 干支戌

三寸丸

御薄茶

銘「琵琶の白」

詰 上林

学生席

横浜創英中学高等学校 茶道部学生運営席
※諸道具は、学校備品です

掛物 軸 「一期一会」 端峰院昌道導師筆

花入 手付置籠花入

花 季節の花

香合 稚黒香合

飾袱紗 桜

風炉 朝鮮風炉

風炉釜 真形風炉釜

棚 二重棚

水指 緑磁 面禾指

茶器 中粟 津輕塗

茶碗 風志堅 扁男造

替 筒勢斗策 寿楽造

同 林箬声

数茶碗 古萩ほか

仕舞 平茶碗

茶杓 節有り 時代

建水 エフコ 唐銅

蓋置 山水染付

水次 腰黒薬缶

風炉先屏風 網目

結界 木目 三角

干菓子 花がすみ

雪溪

御薄茶 銘「小櫻」 詰 柳桜園